

令和6年2月9日

作成 高山 幸

## 節分



今年の節分は2月3日(土)でした。

そもそも節分とは季節の移り変わる時のことをいいます。そして、立春、立夏、立秋、立冬の前日を指し、実は一年に4回あるのです。

特に立春が1年の初めと考えられていることから「節分」と言えば春の節分を指すようになりました。

2日(金)の給食は、節分メニューと

して『ひるぜんおこわ・いわしのつみれ汁・きな粉豆・牛乳』でした。給食でも季節を感じてほしいと思います。

また、立春を新年と考えれば、節分は大晦日にあたります。前の年の邪気払いを込めて、いろいろな行事が行われています。「豆まき」もその一つです。

本校でもいくつかの学級で豆まきをしました。「おこり鬼」、「なきむし鬼」、「わすれ鬼」、「いらいら鬼」、「なまけ鬼」、「ねぼう鬼」等、子供自身が自分の心から追い出したい鬼を考えたようです。



休み時間には、鬼ごっこで遊ぶ子供たちがいました。よく見ると

鬼のお面をかぶっています。まなびの教室の先生が、節分なのでお面を用意したところ、子供たちがかぶって鬼ごっこを楽しんだようです。

季節の節目ごとに、子供たちの成長を見守っていきます。